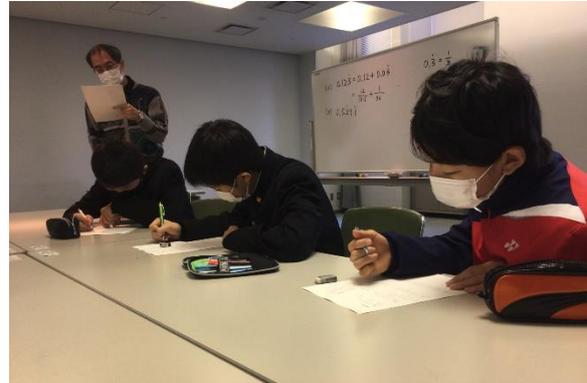
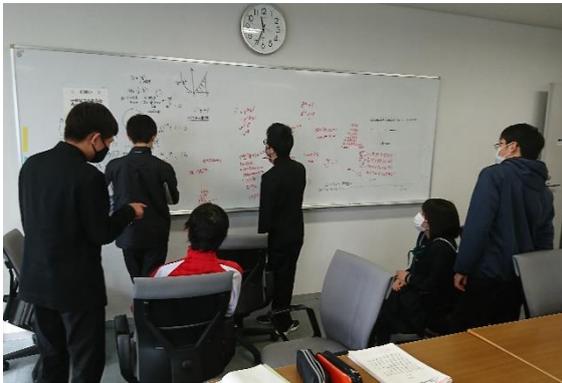


第9回科学の甲子園ジュニア全国大会



令和3年12月3日（金）に各都道府県会場で分散開催された「第9回 科学の甲子園ジュニア全国大会」において、本校8年生3名と、高志中学校2年生3名で結成した福井県代表チームは過去最高成績となる総合成績7位、数学1位、情報1位を獲得することができました。

「科学の甲子園ジュニア全国大会」は全国の中学生が科学と実生活のつながりに気づき、科学を学ぶことの意義や楽しさを実感できる場を提供することを目的として、平成25年に創設されました。本大会の予選となる都道府県大会には、全国の中学1、2年生24,070人がエントリーし、全国大会では、各都道府県から選抜された6人が1チームとなり、合計47チーム、282人の中学生たちが、各会場で物理、化学、生物、地学、数学、情報の筆記競技に取り組みました。



事前に行われた“理数ゼミ”で力を合わせて数学と理科の問題に取り組む様子



総合成績 第7位を勝ち取った福井県代表チーム